

たんぼぼ教会創立 23 周年記念

2020 年 9 月 6 日 主日礼拝

招詞：歴代誌第一 29 章 10 節～20 節

ダビデは全会衆の前で主をほめたたえた。ダビデは言った。「私たちの父イスラエルの神、主よ。あなたがとこしえからとこしえまで、ほめたたえられますように。主よ、偉大さ、力、輝き、栄光、威厳は、あなたのもので。天にあるものも地にあるものもすべて。主よ、王国もあなたのもので。あなたは、すべてのものの上に、かしらとしてあがめられるべき方です。富と誉れは御前から出ます。あなたはすべてのものを支配しておられます。あなたの御手には勢いと力があり、あなたの御手によって、すべてのものが偉大にされ、力づけられるのです。

私たちの神よ。今、私たちはあなたに感謝し、あなたの栄えに満ちた御名をほめたたえます。このように自ら進んで献げる力を持っているとしても、私は何者なのでしょう、私の民は何者なのでしょう。すべてはあなたから出たのであり、私たちは御手から出たものをあなたに献げたにすぎません。私たちは、父祖たちがみなそうであったように、あなたの前では寄留者であり、居留している者です。地上での私たちの日々は影のようなもので、望みもありません。私たちの神、主よ。あなたの聖なる御名のために宮を建てようとして私たちが準備したこの多くのものすべては、あなたの御手から出たものであり、すべてはあなたのもので。

わが神よ。あなたは心を試される方で、真っ直ぐなことを愛されるのを私はよく知っています。私は直ぐな心で、これらすべてを自ら進んで献げました。また今、ここにいるあなたの民が、自ら進んであなたに献げるのを、私は喜びのうちに見ました。私たちの父祖アブラハム、イサク、イスラエルの神、主よ。御民が心にめぐらす思いをとこしえに守り、彼らの心をしっかりとあなたに向けさせてください。わが子ソロモンに全き心を与え、あなたの命令とさとしと掟を守らせて、すべてを行わせ、私が準備してきた宮を建てさせてください。」そして、ダビデは全会衆に「あなたがたの神、主をほめたたえよ」と言った。すると全会衆は、父祖の神、主をほめたたえ、主と王の前に身をかがめてひれ伏した。

賛美：教会福音讃美歌 253 「威光・尊厳・榮譽」

世界中 どこでも 新あたしい 歌うたをささげよ 主しゅに 歌うたえ 礼らい拝はいせよ
み救すくいの知しらせを告つげよ まことまことに主しゅは大おほなる方かた 讃さん美びされるべき方かた
威い光こうと尊そん厳げんと榮えい誉よ 光こう榮えいと力ちから
たただ主しゅだけを 礼らい拝はいせよ 天てんを造つくり 支さえている主しゅ

たんぼぼ教会アルバムより「十字架設置工事」2001年4月28日



聖書朗読：歴代誌第一 28 章 1 節～10 節

1.ダビデは、イスラエルのすべての長、すなわち、各部族の長、王に仕える各組の長、千人隊の長、百人隊の長、王とその子たちの全財産と家畜の担当者の長、宦官、有力者、およびすべての勇士たちをエルサレムに召集した。2 ダビデ王は立ち上がって、こう言った。「私の兄弟たち、私の民よ。私の言うことを聞きなさい。私は主の契約の箱のため、私たちの神の足台のために安息の家を建てる志を持ち、建築の用意をしてきた。3 しかし、神は私に仰せられた。『あなたはわたしの名のために家を建ててはならない。あなたは戦いの人であり、人の血を流してきたからである。』4 イスラエルの神、主は、私の父の全家から私を選び、とこしえにイスラエルを治める王としてくださった。主はユダの中から君たる者を選び、ユダの家の中で私の父の家を、父の子たちの中で私を喜びとし、全イスラエルを治める王としてくださった。5 主は私に多くの子を授けてくださったが、私のすべての子どもの中から、私の子ソロモンを選び、イスラエルを治める主の王座に就けてくださった。6 そして、私にこう言われた。『あなたの子ソロモンが、わたしの家とわたしの庭を造る。わたしが彼をわたしの子として選び、わたしが彼の父となるからだ。7 もし彼が、今日のように、わたしの命令と定めを行おうと固く決心しているなら、わたしは彼の王国をとこしえまでも確立しよう。』8 今、主の会衆である全イスラエルの前で、私たちの神が聞いておられるこの場所で言う。あなたがたは、自分たちの神、主の命令をすべて守り、求めなさい。それは、あなたがたがこの良い地を所有し、あなたがたの後、とこしえまでもあなたがたの子孫に受け継がせるためである。9 わが子ソロモンよ。あなたの父の神を知り、全き心と喜びの気持ちをもって神に仕えなさい。主はすべての心を探り、すべての思いの動機を読み取られるからである。もし、あなたが神を求めるなら、神はあなたにご自分を現される。もし、あなたが神を離れるなら、神はあなたをとこしえまでも退けられる。10 今、心に留めなさい。主は聖所となる宮を建てるために、あなたを選ばれた。勇気を出して実行しなさい。」

賛美：教会福音讃美歌 261 「しみも咎も」

1. しみも咎も 汚れもなき 小羊 わが主は ほふられしや
4. こはわがため 与えたもう いのちの糧なり 飲み物なり
5. 懐かしくも 見失せし主は まもなく 再び 来たりたまわん
6. その時まで 十字架を負わん 救いの恵みを 喜びつつ

賛美：教会福音讃美歌 232 「われらはキリストのもの」

1. キリストは わたしをつみせおうために ただひとり
十字架に命を献げられた
われらはキリストによって 愛のうちに建てられる
われらはキリストのもの 主はわれらのもの
2. 賜物は仕え合うため 与えられる
キリストのうるわしい姿に近づくため
われらはキリストによって、愛のうちに建てられる
われらはキリストのもの 主はわれらのもの
3. みことばは救いの御手のわざを示す
人々を 永遠のいのちへ導くため
われらはキリストによって、愛のうちに建てられる
われらはキリストのもの 主はわれらのもの

頌栄：教会福音讃美歌 269 「たたえよ、主の民」

たたえよ、主の民、みつかいと共に、恵みにあふれる 父・子・聖霊を
アーメン